

ザ・就職

就職内定者インタビュー

早々と鹿児島空港のグランドスタッフに就職が決まった英語科2年木原 優菜(鹿児島県立徳之島高等学校出身)さんに話を伺いました。



英語科2年 木原 優菜
(鹿児島県立徳之島高等学校出身)

Q1 どうしてグランドスタッフの仕事に就きたいと思ったのですか？

A 私は鹿児島の離島出身のため、小さい頃から飛行機を利用することが多く、それがきっかけで、空港で働くグランドスタッフという仕事に興味を持つようになりました。

Q2 どのような就職活動をしましたか？

A 私は1年生の10月からスタートした航空業界研究会に参加し、面接の練習や自己分析などを自分なりにノートにまとめ、面接練習の際にしっかりとと言えるように何度も練習しました。

初めは、クラスメイトを前にしても緊張してしまい、質問された時に目がおよんだり、口ごもってしまうなど、相手の目を見るということだけでいっぱいでした。ですが、何度も練習を重ねるうちに、面接の雰囲気にも慣れてきて、自分の考えを相手に伝えるということが出来るようになりました。

また、その他にインターネットで情報を集め企業研究をしたり、時間があれば、新聞やニュースなどを見るようにして、最近の世の中の出来事などにも目を通すようにしました。その際に、ニュースに対しての考えや感想などをまとめ、自分の考えを相手に伝えるという練習をして、面接の際に役立てることができました。

就職活動中は上手く行かずに落ち込んでしまい、不安になることもありましたが、周りの家族や友人の支えがあって頑張れたと思います。また、面接練習や相談にも何度も付き合ってくれた就職センターの先生方にもとても感謝しています。念願のグランドスタッフとして内定を頂いたのは、周りのみんなの支えがあったからだと思います。

Q3 後輩に一言

就職活動中は上手くいかずに不安になる事があると思いますが、無理をせず自分なりに進め、絶対に夢を叶えたいという気持ちがあれば、きっと上手くいくと思います。皆さんも笑顔を忘れずに自分自身を信じて頑張ってください。

入試情報

入試センター長より入試展望

ここ数年、短期大学進学希望者の中では、推薦入試の比重が大きくなっています。本学では、一般入試のチャンスは十分に残っていますので、ぜひチャレンジしてください。学科構成は「食物・保育・英語」特に食物科は九州唯一の短大による調理師・製菓衛生師の養成課程となっています。

今後の入学日程 入試会場: 本学、長崎、佐賀、福岡、北九州、熊本、大分、宮崎、鹿児島、那覇
3月入試は本学会場のみ

試験区分	試験科目	出願期間	試験日	合格発表日
一般1期	食物科・英語科 1科目受験 / 国語または英語	1/15(月) ~ 1/27(土) 最終日消印有効	2/3(土) 13:00~	2/9(金) 10:00~
	保育学科 2科目受験 / 国語および英語			
一般2期	食物科・英語科 1科目受験 / 国語または英語	2/15(木) ~ 2/27(火) 最終日消印有効	3/3(土) 13:00~	3/9(金) 10:00~
	保育学科 2科目受験 / 国語および英語			
3月入試	面接・書類選考	3/1(土) ~ 3/17(土) 最終日消印有効	3/2(木) 13:00~	3/24(土) 10:00~

長崎短期大学

食物科 保育学科 英語科
専攻科福祉専攻

〒858-0925 長崎県佐世保市椎木町600 FAX0956-47-5596 入試センター TEL0956-47-5566 nyush@njc.ac.jp

第30回 長崎短期大学茶道大会開催



濃茶席

買い物客で賑わう佐世保の街の師走の恒例行事となりました長崎短期大学茶道大会も、おかげ様で歳月を重ねること30回の節目の年を迎えることができました。

今年の本学の茶道教育が、文部科学省の推進する「特色ある教育支援プログラム(特色GP)」に優れた教養教育の取り組み事例として採択されたことは大きな励みとなりました。本茶道大会はこれまで30年という歴史を作り出してくれた卒業生や元教職員、並びに茶道に関わる多くの方々のご支援に感謝すると同時に、特色GP採択の教育成果の披露も兼ねた茶道大会でした。本学の学生は全員が週に1コマの茶道文化の授業を受けており、教職員も週1回の研修を受け共に茶

道の研鑽に励んでいます。少人数制での授業は互いの親睦を深めるのに役立っています。

佐世保玉屋では8階に濃茶席を9席、7階には琴の生演奏の中での点心席。富士国際ホテルでは2階に、釜山女子大学の学生さんを招いて韓国式茶道のご披露をしていただきました。釜山女子大との茶道交流も10周年を迎え、今年は20数名の学生や教職員の方々にお越しいただきました。1階では国際化に伴って考案された椅子に腰掛けて点前をする立礼席を12席設けました。当日券もあり年の瀬の街行く買い物客や基地の町ならではのアメリカ人家族も立ち寄りればしの間一服のお茶を楽しんで行かれました。全ての茶席で立ち見のお客さまも出るほどの大盛況振りででした。



立礼席



韓国席

茶道大会 お庭紹介

毎年濃茶席入り口に、草庵の路地をイメージしたお庭を造って、次の席が始まるまでの間お客様に楽しんでいただいています。

本年のお庭は、安部恵美子学長の就任をお祝いして、灯籠を作成しました。古民家の古材を用い、茶道大会30周年の歴史も表したいと考えました。また背景の幕も、女性らしい布地に梶の葉の紋をあしらひ、同じ意を表しています。紫式部とつわぶきは、優しい光の彩としました。



点心席

第31回 白蝶祭が開催されました。(10月29・30日)

29日は、お笑いのインスタント・ジョンソンと東京ダイナマイトの2組を招いて、コントと漫才を楽しみ、最後はお客さんと一緒に記念撮影の権利を獲得する抽選会で盛り上がりました。

30日は、隣接する付属高校と初めての同日開催となり、例年になく多くのお客様に学園祭を楽しんでいただきました。



保育学科



Early Childhood Education Department

❁専攻科の7名が実習終了

保育学科の進学先である介護福祉の資格が1年で取得できる専攻科福祉専攻の学生たちは、1ヶ月にわたる特別養護老人ホームでの実習を終えました。この実習を通じて介護の専門職へまた一歩近づきました。

右側が本田麻純さん



本田 麻純さん

専攻科では、1年間で介護老人福祉施設、障害者施設、訪問介護実習とさまざまな施設で実習を行います。最初は施設利用者とのコミュニケーションから始まり、最後の第4段階実習では、1人の利用者を決め、実際に自分でケアプランを立て実行してきました。実習中は、利用者とのコミュニケーション、介護技術の習得など悩むことも多くありました。その時は、先生に相談をしたり、仲間が集まったりして、互いに励ましあいながら乗り越えることができ、貴重な経験だったと思います。

甲斐 美世さん

専攻科に入学して得たものは、介護福祉に関してなぜ?と考えるようになったことです。普段の生活の中で、少しでも介護に関する用語を耳にすると、どのような意味なのか、どのようなケアが必要なのかなど考えるようになりました。授業でも、ただ聞くだけではなく、自分なりにそのテーマについて考え、何か発言しようと思うようになりました。専攻科はとても内容が濃い1年間ですが、得られることも多いので、入学して本当に良かったと思います。

『のびのびワークショップ』1月 〜つくてあそぼう〜のご案内

- 行事の主旨:子どもたちと保護者の方々そして長崎短期大学で保育を学ぶ学生たちとのふれあいの場にしたいと考えます。
- 参加対象者:佐世保市および近郊の幼児(未就園の幼児も可)・児童(小学校低学年)保護者(必ずご一緒に参加してください)
- 活動内容:「つくてあそぼう」をテーマに楽しい造形活動をおこないます。
- 参加費:参加者1名につき¥100(1日保険料・材料費)を当日受付にていただきます。

●参加の申込:FAX.0956-47-5596

- 記載事項/1.参加日(0月0日) 2.参加者の氏名年令 (例):長崎のび子 3歳 長崎ママ子 保護者 3.連絡先電話番号:0000-00-0000 FAXをお持ちの方はFAX番号も
- 申込期限/参加日の前日18:00までに、FAXをお送りください。

- 場 所:佐世保市上町九州文化学園幼稚園 プレイルーム
- 当日の準備:普段着でおでかけください。
- 駐 車 場:台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関にてお願いします。

●お問い合わせ:長崎短期大学のびのびワークショップ事務局
保育学科教員 陣内敦、松本千尋 TEL.0956-47-5566

1月13日(土)13:00~15:00【かわいいレイ作り】
1月20日(土)13:30~15:30【影絵劇 かげえげき】上演!

❁22th 音楽と動きの夕べ

11月23日、佐世保市コミュニティ・センターにおいて保育学科の大イベント「幼児のための音楽と動きの夕べ」が開催されました。本学の教務委員長・小田賢司先生から美しいコメントを贈っていただきました。その一部をご紹介します。



ピアノ



ダンス



オペレッタ



マ・チング

~感動を有り難う そして感動を大切に~

夕暮れて多くの人々が子どもを連れて集まる
何ヶ月も待ったブザーが開演を知らせる

ピアノ連弾の軽やかな音が純白のドレスによって
濾過され純化されて美しく

童心に還って素直な気持ちで歌っていた「千と千尋の神隠し」
物語をオペレッタに編成し芸術として産出する
小さな声でも子どもたちには笑い笑顔を振りまき
大人は現実と重ねた物語の世界で一時を過ごす

ダンスは幼児も出演の「すき スキ」で始まり
「和~天風の舞~」日本的な音楽と独特の動き
誰の心にもある美意識と同じ波長の感動となる
コミックダンスの「虫の運動会」は幼児に最高

クリスマスソングで幕開けしたマーチング
子どもたちに楽しいクリスマスの到来を予感させる
「祭り」は日本的でしかも蛇踊りまで出て
金管楽器のソロと全体のハーモニーがいつまでも

練習で流した汗と涙は舞台の上で花と咲き
学生時代の貴重な思い出となり掴み取った財産

英語科



English Department

❁KINGスクールとの茶道交流会

11月1日今年も恒例となりました、KINGスクールとの茶道交流会を行いました。日本文化の集大成とも言える茶道にゲストの皆さんも大変興味を持ってくれ、初めての抹茶の味を楽しむとともに、日本での礼法などを一生懸命勉強していました。例年よりも多数の参加者を得て、いつもどおり大変盛り上がり楽しく意義深い交流会になりました。



❁茶道 in Australia!

今年も7名の学生が11月から翌年2月までオーストラリアのザンクロス大学に留学しています。滞在中は語学学習ばかりでなく、短大で学んだ茶道を現地の小学校や高校、大学、老人ホームなどで披露し、日本文化を紹介する活動もしています。夏のオーストラリアで浴衣を着て、お点前披露やお茶を飲んでもらったりして、積極的に異文化交流に取り組んでいます。当然、茶道の説明は英語なので、生きた英語の実践の場ともなっています。現地の人は、殆どのひとが初めての体験とあって、みんな大変喜んでくれるので、本人たちも日本文化の紹介に一役果たせたということでも満足していました。



❁英語科のクリスマスパーティー

12月21日には一年生が佐世保米軍基地内の「ハーバービューレストラン」にてクリスマスパーティーを行いました。ベース内での本格的なパーティーに学生はワクワクして楽しんでいました。12月22日~23日には2年生がハウステンボス内レンブラントホールにてクリスマスパーティーを行いハウステンボスで宿泊してきました。少しフォーマルなパーティーで、みんないつもとは違う雰囲気衣装を身にまとい楽しみました。パーティーの企画も学生代表の実行委員が行い、とても楽しいパーティーになりました。



食物科



Food Department

❁今年もクリスマスケーキ勢ぞろい!!

製菓コース1年生は一足早く12月13日にクリスマスケーキを作りました。全員のオリジナルケーキが並べられると、クリスマスムード一色の実習室になりました。



❁第2回 親子ふれあいクッキング開催

11月11日(土)に椎木町の小学生を対象に、さつま芋を使ったお菓子作りを行いました。地域交流を目的とした活動ですが、保育学科主催の芋掘りに続き、収穫したさつま芋を使って、「スイートポテト」と「いきなり団子」の2種類を作りました。皆さんは「いきなり団子」をご存知ですか?

さつま芋とあんこを小麦粉の生地で包んで蒸したお団子です。熊本県の郷土料理の一つで、食べたことのない小学生にも好評でした。生地を作る工程やあんこ芋を包む作業が楽しかったようで、短大生のお兄さんとお姉さんと会話をはずませながらニコニコと過ごしていました。



❁ソーセージ工場見学&実習体験in川棚

食物科 調理・製菓コースの2年生は、11月10日に食品衛生学実験の授業の一環として、食肉工場を訪れました。広大な敷地内には食肉衛生検査所、日本フードパッカ(処理・加工)、長崎浪漫工房(製造・販売)が併設されていました。各コースに分かれ、それぞれの場所へ見学、体験へ行きました。

浪漫工房では実際にソーセージを作ることができ、出来立てのソーセージを試食できました。一番印象に残ったのは敷地内にいる豚の鳴き声でした。到着時に豚舎を通ったときに居た豚が、帰りには居ませんでした。豚の行方は、フードパッカーで見ることができ、安全な豚肉として私たち消費者に届くようになっていることが分かりました。ひとつの畜産物を通して、食品の衛生面の重要性が分かる、貴重な体験授業となったようです。

